

I. 管理・運営

1. 学校図書館とは何か

1) 学校図書館法

- ・第一条 学校の欠くことができない基本的な設備
- ・第二条 学校の教育課程の展開に寄与する、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる学校の設備。

2) 学校図書館の理念

- ・学校図書館メディアとサービスを通じて、児童生徒の学びや「力」（能力や態度）を養うこと及び、司書教諭や学校司書の専門性を基礎に、教職員と協働関係を構築しつつ教育活動を支援する。

2. 学校図書館の機能

1) 読書センターとして・・・健全な教養を育成

- ・読書によって育つ力～語彙力、想像力、感性、表現力、想像力、書き言葉を使う力など。
- ・本紹介などの展示・掲示、ブックトーク、読み聞かせ、ブックリスト

2) 学習センターとして・・・学校の教育課程の展開に寄与する

- ・学習センターとして機能するためには～人的環境、物的環境、教員サポートの充実
- ・探求的な学びを支える機能、カリキュラム・マネジメントの必要（教科横断的学習、指導事項体系表、年間計画など）

3) 情報センターとして・・・情報ニーズに応じた情報を提供すると共に、「情報活用能力」を育てる

- ・「情報活用能力」とは～ 学び方を学ぶ力「情報資源を活用する学びの指導体系表」（全国SLA 2019）
- ・情報倫理の指導、著作権の指導

3. 学校図書館の運営

1) 経営的職務

- ・学校図書館の運営計画の立案と実施、利用、選定、廃棄など諸規定の立案、予算の編成・執行、決算施設設備の管理と保全、備品台帳、図書台帳、除籍簿等の管理、関係機関、ボランティアのとの連携

2) 技術的職務

- ・資料の選択と収集、資料の発注、受入れ、分類作業、目録の作成と編成、資料の装備と配架、修理・製本、書架の管理、視聴覚資料、ファイル資料などの整理と管理、資料の点検と除籍

3) 奉仕的職務

- ・館内閲覧と館外貸し出しの実施、館内整理、環境整備、資料相談、読書相談、図書の紹介、掲示（広報活動（図書館便り等）学級文庫への援助と協力、PTA・家庭・地域への奉仕

4) 教育的職務

- ・教育課程の編成・展開への援助と協力、学校図書館利用指導計画や読書指導計画の立案と実施、日常的な図書館マナー指導、図書館活動、行事の立案と実施、図書委員会の指導

4. 学校図書館運営にかかわる人の役割～連携、協力、協働が重要

- 1) 学校長・・・館長としてリーダーシップを取る
- 2) 司書教諭・・・経営的職務や教育指導的職務を遂行
- 3) 学校司書・・・技術的職務、奉仕的職務の遂行

II. 図書館活動

1. 資料・情報の提供

- 1) 閲覧～メディアの整備、検索の手立てや配架の工夫
- 2) 館外貸出～貸出条件の設定、貸出記録、延滞、紛失、破損などの対応
- 3) リクエストと予約～リクエスト、予約の効果と注意点、利用者との相互的なコミュニケーション
- 4) 学級文庫～身近な読書環境としての整備、学級文庫支援、学級文庫から学校図書館へ

2. 情報サービス

- 1) レファレンスサービス～利用指導、情報や資料の提供、レファレンスツール（調べるための本）整備
- 2) ブックリスト・パスファインダーの作成と活用～情報入手のための道しるべ

3. 図書館行事

- 1) 季節の行事～オリエンテーション、各祝日、読書週間、長期休みに向けてなど
- 2) 学校行事との連携～入学式・卒業式、運動会、文化祭など
- 3) PTA や地域との連携行事～読書会、お話会、図書館整備週間など

4. 委員会活動

- 1) 主体的・自主的な活動～目標に沿った年間活動、委員会主催の図書関連行事など
- 2) 児童・生徒の視点から作る図書館～利用のしやすさ、おすすめの本の紹介など
- 3) 当番活動～日常の貸出、返却手続き、書架の整理など

5. その他

- 1) 展示・掲示～本の紹介、特集コーナーの作成、図書館の使い方・館内図の掲示など
- 2) 広報活動～図書館便りの発行（長期休みの貸出案内、新着本の紹介、コラム等）ホームページ活用
- 3) 教職員への支援、公共図書館との連携など～本の準備、授業支援、協働授業、公共図書館利用

「未来を担う人たちに必要な能力を育てる学校図書館を、学校の中心に」

参考文献：

学校図書館協議会監修『司書教諭・学校司書のための学校図書館必携 理論と実践』悠光堂（2015）

熊谷一之『一步前へ！学校図書館』全国学校図書館協議会（2016）

堀川照代『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック解説編』悠光堂（2018）

堀川照代『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック実践編』悠光堂（2019）

全国学校図書館協議会 雑誌『学校図書館 学校図書館年間活動計画を作成しよう』No. 842 （2020. 12）